

# 2022年度自己評価結果公表シート

作成 カトリック聖マリア幼稚園

## 1. 本園の教育目標

キリスト教の愛の精神を基に きよく あかるく 元気な子の育成を目指している

## 2. 保育方針

キリスト教の精神に基づき、隣人に対する愛、祈る心、人間としての正しい生き方の基礎を培う  
子どもの発達に応じて、生活や遊びの中で、人と関わり、積極的に物事に取り組む意欲、豊かな  
感性を身につけるように導く

## 3. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

- ①キリスト教の精神に基づいた教育課程の編成・実施に関して、教職員間の共通理解を図る  
また、園内外の研修に参加し、教職員の資質の向上をはかる
- ②子どもの実態を的確につかみ、また、自らの保育を客観的に見つめて指導の改善・教育内容の改善に  
取り組む

## 4. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
・教職員の指導力向上へのより一層の具体的な取り組み	・前年度は新型コロナウイルスの為、分散して行っていた行事を全学年で取り組む事が出来た。 ・園外から講師を呼び課題抽出、見直しをした。又、外部評議委員の方を招き研究保育を行った。
・キリスト教保育の深化・充実	・教会の神父様より直接指導を受ける勉強会を定期的に行った。
・食育の推進	・一年を通して園内で野菜を育てた。自園給食に収穫した野菜を取り入れた。
・園内環境・衛生・安全管理の見直し	・園内消毒や換気を徹底し衛生管理に努めた。 ・門の施錠を徹底した。 ・不審者侵入時の研修を行った。
・子育て支援の見直し	・保護者の就労有無に関わらず1号認定の園児も預かり保育を実施した。 ・保護者の育児軽減を図れるように雑談会を設けた 0・1歳児の無料サークルや園庭開放を行った。

## 5. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

- ・教育課程の編成、実施に関しての話し合いだけでなく、子どもとの関わりについての話し合いの機会を多く持つ事が出来た。
- ・研究保育を行い、保育を見せ合う事でお互いを認め合い、討議し課題を捻出する事が出来た。
- ・幼稚園の教育方針である子どもを心から愛し大切に、子どもを抱きしめる事に取り組み、優しい心、思いやりの心を育てる事に力をいれた。
- ・キリスト教の精神に基づき、隣人に対する愛、祈る心、人間としての正しい生き方の基礎を子ども達に培う事ができた。

## 6. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
・教職員の指導力向上へのより一層の具体的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各行事ごとの保育発表や研究保育を続けていく</li> <li>・教職員全体で日々子どもの姿について話し合う機会を毎日持つ。</li> <li>・園外研修にも積極的に参加する。</li> </ul>
・キリスト保育の深化・充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カトリック研修に積極的に参加する。</li> <li>・定期的に神父様に指導を受ける。</li> </ul>
・食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康な身体作りを目標に食物を栽培・収穫・食する経験をする。楽しく食事をする中で、苦手な食物を克服できるような環境を考える。</li> </ul>
・園内環境・衛生・安全管理の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園内衛生を徹底する。</li> <li>・換気を徹底する。</li> <li>・災害・不審者等への日常的な危険管理を、避難訓練等を通して周知していく。</li> </ul>
・子育て支援の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てと社会を繋ぐ役目を負っている事を自覚し今後も継続して取り組む。</li> </ul>

## 7. 2022年度 学校関係者評価

子ども達一人一人を温かく受けとめ、個性を大切にする姿や積極的に園内研修を行う様子から、教職員の保育に対する資質の向上を感じる。コロナ禍が長期化する中、その時々状況を考慮しながらも、少しずつ制限を取り除いていくための工夫がされている。子ども達がのびのびと園生活を送り、行事に参加することができ保護者からも安心、信頼を得ている。

## 8. 財務状況

公認会計士の監査により、適正に運営されていると認められております。

